

15. お住まいの地震対策について（問40～問42）

<昭和56年5月31日以前(耐震性が低い可能性がある)に着工された住宅にお住まいの方にお聞きします>

問40 お住まいの住宅は、木造ですか、木造以外(鉄骨造・鉄筋コンクリート造など)ですか。

【あてはまるもの1つに○】

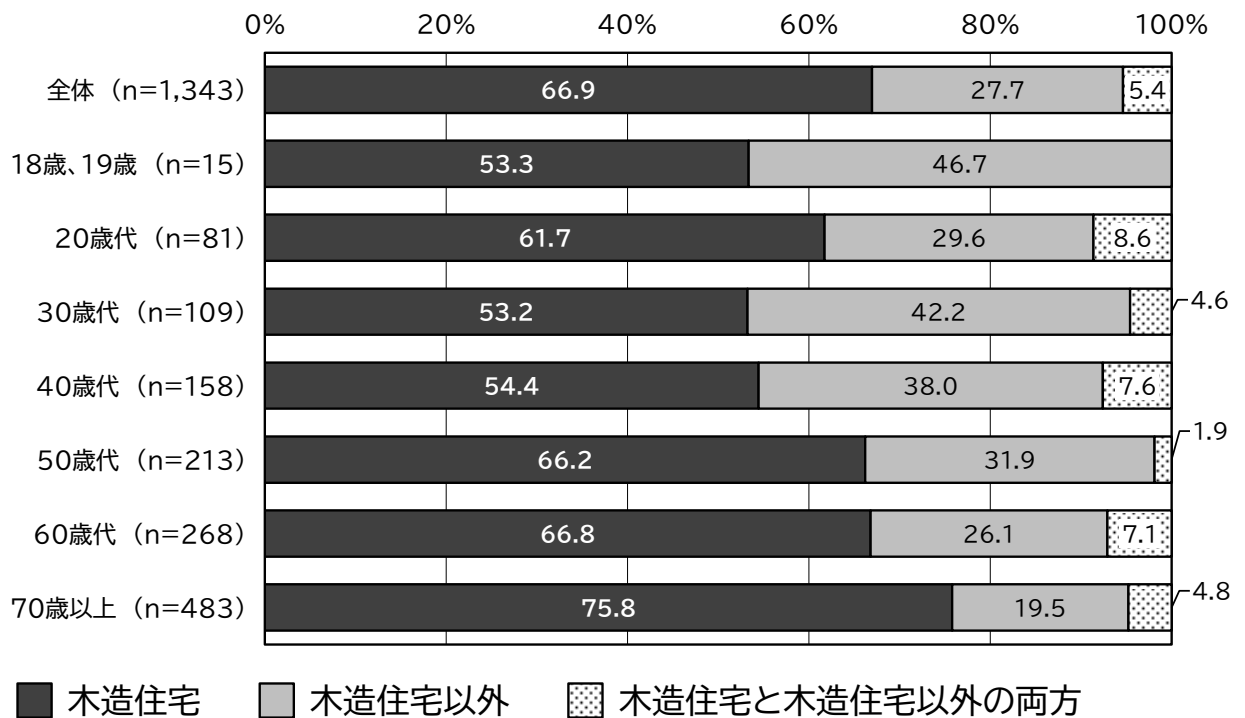
(n=1,343)

(1) 全体的傾向

「木造住宅」と回答した人の割合が66.9%と最も高くなっている。

(2) 年代別にみた特性

すべての年代で、「木造住宅」と回答した人の割合が53.2～75.8%と最も高くなっている。なお、70歳以上では、75.8%と他の年代と比べて高くなっている。



問41 お住まいの住宅に対して、どのような地震対策をしていますか。

【あてはまるものすべてに○】

(n=1,307)

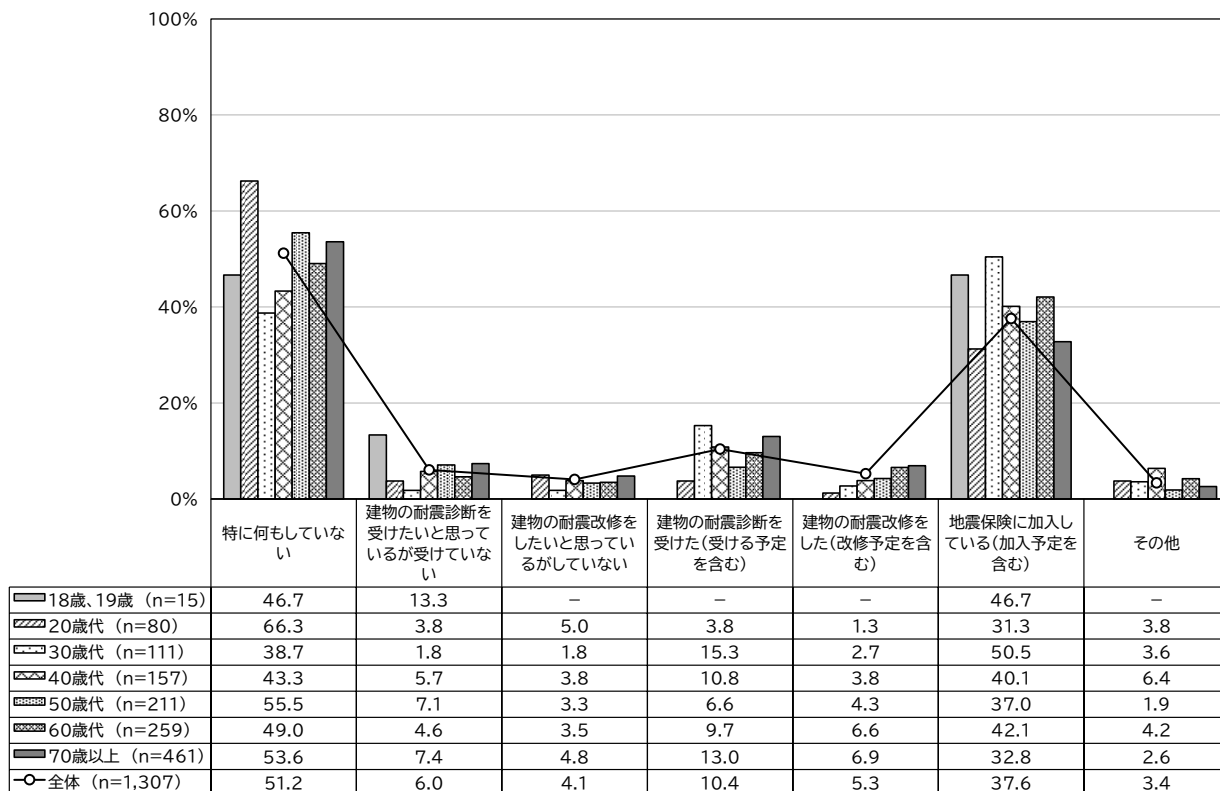
(1) 全体的傾向

「特に何もしていない」と回答した人の割合が51.2%と最も高くなっている。次いで「地震保険に加入している（加入予定を含む）」が37.6%、「建物の耐震診断を受けた（受ける予定を含む）」が10.4%となっている。

(2) 年代別にみた特性

20歳代、40歳代以上では、「特に何もしていない」が49.0~66.3%で最も高くなっており、特に20歳代は66.3%と他の年代に比べて高くなっている。

30歳代では、「特に何もしていない」が38.7%と他の年代と比べて低くなっているが、「地震保険に加入している」は50.5%と高くなっている。



<問41で「特に何もしていない」「建物の耐震診断を受けたいと思っているが受けていない」「建物の耐震改修をしたいと思っているがしていない」と回答した方にお聞きます>

問42 地震対策をしていない理由は次のうちどれですか。

【あてはまるものすべてに○】
(n=748)

(1) 全体的傾向

「耐震改修にお金がかかる」と回答した人の割合が45.5%と最も高くなっている。次いで「耐震診断にお金がかかる」が32.9%、「自分が所有している住宅ではないため(借家など)」が22.6%となっている。

(2) 年代別にみた特性

18歳、19歳、30歳代、40歳代では、「耐震診断にお金がかかる」と回答した人の割合が39.2~47.8%と最も高くなっている。20歳代、50歳代以上では、「耐震改修にお金がかかる」が40.9~50.4%と最も高くなっている。

なお、70歳以上では、「耐震改修しても安心できない」が17.4%と他の年代と比べて高くなっている。

